

包装用コーティング剤・接着剤・粘着剤でプラスチックの使用量やCO₂排出量を削減

ヘンケルジャパン株式会社

ドイツの化学・消費財メーカー ヘンケルの日本法人ヘンケルジャパン株式会社（本社：東京都品川区 代表取締役社長：浅岡 聖二）のパッケージング事業部は、サステナビリティに貢献する紙用コーティング剤や各種粘着剤・接着剤を紹介します。

プラスチック削減の取り組みとして、プラスチックの代替となる紙用コーティング剤、シーラントフィルムを削減できる軟包装用コーティング剤などを紹介、CO₂排出量削減の取り組みとして、無溶剤型接着剤やバリアコーティング剤を提案します。また、今年6月にドイツで開催されたdrupa 2024など、海外の展示会での出展内容も紹介します。

■ 実演のご案内

紙用コーティング剤 EPIX（イピックス）を塗工した紙を使ったヒートシールの実演



■ ヘンケルのサステナビリティに関する外部機関による評価と認定

- サステナビリティ評価機関EcoVadisが2023年に評価を行った企業の中で上位1%にランクイン
- Sustainalyticsによる格付けでトップに
- ISS ESG [B+] 評価を獲得し、消費財セクターの最優秀な企業に認定
- カーボン・ディスクロージャー・プロジェクト（CDP）から気候変動およびパーム油部門で「A-」評価を獲得

出展サイト <https://www.tokyo-pack.jp/list/detail.php?id=1104>

ホームページ <https://www.henkel-adhesives.com/jp/ja.html>